



第 3 号

ECANニュースレター (仮称)

“Environmental Counseling Association of Nagasaki” newsletter

NPO法人 環境カウンセリング協会長崎（長崎県地球温暖化防止活動推進センター）

特集 一村一品大作戦！県代表は『させばエコプラザ』に決定！

10月18日（土）、ストップ温暖化「一村一品」大作戦の県代表審査会にて「させばエコプラザ」の取組み『かえっこバザール』が見事、県知事賞（県代表）に選ばれました。そこで今回は、させばエコプラザの活動を紹介します。

させばエコプラザってどんなところ？

させばエコプラザは、佐世保市の市民が身近なごみ問題から地球温暖化問題まで、様々な環境問題に対して興味や関心を持ち、ごみの再利用や省エネなどの環境に配慮した行動を進め、持続可能な社会を創造することを目的に、平成17年3月、廃校となった旧戸尾小学校を改修・整備し、再利用する形でオープンしました。

障害者や定年退職者、主婦、教育・福祉関係者などがボランティアで実行委員会を結成し「市民協働方式」にて運営にあたっています。

Conratulations! Sascho-Eco Plaza



Check!

- 環境省：循環型社会形成推進功労者等環境大臣表彰
- 文部科学省：「平成16年度教育改革推進モデル事業」認定

どんなことをやってるの？

① リユース家具（販売）



佐世保市から譲り受けた粗大ゴミを、ボランティアスタッフや障がいのある作業スタッフが修理・補修し、安価で販売しています。

② リユースブティック（衣類）



佐世保市民から寄付された衣類をリサイクルして小物を作る手芸教室や布ぞうり教室を開催しています（毎月）。

③ フリーマーケット・かえっこバザール



市民参加のフリーマーケットや、小学生から大人まで幅広いボランティアの運営により、不要になったおもちゃ等の交換の場「かえっこバザール」を開催しています。

④ 環境学習



小中学生向けの環境学習会や環境にも体にも優しいエコクッキング教室を開催しています。

☆ させばエコプラザ

佐世保市戸尾町5-1（旧佐世保市立戸尾小学校跡） TEL：0956-25-0055 開館時間：毎週木曜～日曜日 午前10時～午後5時

Contents

- | | | |
|---|------------------------------------|-----|
| — | 特集「一村一品大作戦！県代表は『させばエコプラザ』に決定！」 | P 1 |
| — | イベントレポート | P 2 |
| — | 会員紹介③ 「人生航海の思い出と環境への挑戦」 松尾信義 会員 | P 4 |
| — | 会員紹介④ 「我が社の環境活動紹介」 企業会員 西日本菱重興産(株) | P 4 |
| — | 会員紹介⑤ 「地域とつながる環境活動」 蒲原新一 会員 | P 5 |
| — | お知らせ | P 6 |

イベントレポート



01 地球温暖化防止活動推進員研修会 & 交流会

今年度は、県内100名の方が温暖化防止活動推進員として委嘱を受け、活動を行っています。その方たちを対象に、7月から8月にかけて県内10か所で研修会を開催しました。

また、11月29日(土)には推進員交流会を開催し、各地の推進員30名余りが、ささばエコプラザに集まりました。施設見学や清水一道准教授(室蘭工業大学)の講演、お茶を飲みながらの意見交換で親睦を深めました。

(環境省委託「平成20年度 地球温暖化防止活動推進員研修事業及び長崎県委託「平成20年度 地球温暖化防止対策等普及啓発事業」)



02 第3回長崎県もったいない運動推進大会



10月18日(土)、長崎県立総合体育館メインアリーナにて「第3回長崎県もったいない運動推進大会」を開催しました。関係者を含め300人以上の参加者で賑わい、様々な環境関連ブース、夏の省エネコンテストや統一標語の表彰式、長崎大学吹奏楽部による演奏、+エコ団体の取組み発表等を自由に楽しみました。

(長崎県委託「平成20年度 地球温暖化防止対策等普及啓発事業」)

03 夏のショー(省)エネコンテスト2008

県内在住の5世帯以上でチームを作り、夏の7・8・9月の3ヶ月間、各家庭で省エネに取り組む「夏のショー(省)エネコンテスト」。今年は長崎県より業務委託を受け、私ども長崎県地球温暖化防止活動推進センターが実施しました。91チーム(574世帯)の応募があり、電気使用量の削減率、削減量ともに平戸市の「生月・エコの会」チームが1位に輝きました。

(長崎県委託「平成20年度 地球温暖化防止対策等普及啓発事業」)



04 みんなで止めよう温暖化 統一標語

平成20年度に長崎県で募集した「みんなで止めよう温暖化」統一標語は1,817作品の応募が集まり、審査の結果、田中八寿子さん(島原市)の作品『マイカーへらしてウォーキング 地球と私の健康づくり』が最優秀賞に輝きました。

その他、小学生、中学生、高校生、一般部門で各1作品が優秀賞に選ばれました。

(長崎県委託「平成20年度 地球温暖化防止対策等普及啓発事業」)



05 ストップ温暖化「一村一品」大作戦 県代表審査会



10月18日(土)、長崎県もったいない運動推進大会と同時開催して、ストップ温暖化「一村一品」大作戦の県大会を実施しました。長崎県内で行われている温暖化防止の取り組みの中から最も栄誉ある県知事賞に選ばれたのは、させばエコクラブの「かえっこバザール」でした。その他、9つの団体が独自の取り組みを評価され、表彰されました。おめでとうございます！

(環境省委託「平成20年度 温暖化対策「一村一品・知恵の環づくり」事業」)

06 地球温暖化防止キャンペーン

雪が降り冷え込んだ12月6日(土)、今年も浜町ベルナード観光通りで地球温暖化防止のための街頭キャンペーンを行いました。今回は“ノーマイカーの推進”をテーマに掲げ、バス・電車・鉄道会社など、関係する様々な団体のブース出展やパネル展示を行いました。皆さんも車の使用を控え、徒歩や自転車、公共交通機関を使ってエコ通勤を心がけましょう。

(長崎県委託「平成20年度 地球温暖化防止対策等普及啓発事業」)



03

松尾 信義 会員

「人生航海の思い出と環境への挑戦」



昭和20年8月9日午前11時2分原子爆弾により、世界に名高い情緒あふれる長崎市が一瞬にして焼土と化し、7万4千人余りの命と7万数千人の重軽傷者が出るなど、加えて貴重な文化遺産が壊滅するなど言語に絶するものであった。

私は被災した長崎市を復興するため昭和21年1月から長崎県土木部に勤務し、中町の長崎復興工事事務所に配属され、戦前の3千分の1の図面を唯一の頼りに被災地の測量設計換地処分仮設住宅の強制執行等、世紀の区画整理事業に取り組む。当時上司に矢内保夫氏がおられ度胸と英知に富んだ人で、戦前の長崎市を知る人は大橋から大波止まで幅36メートルの道路計画、「野球が出来るばい。」と言って測量設計したものです。昔の面影は時と共に変わり新生長崎市が誕生した。

昭和31年より県下の港湾漁港関係の仕事に変わり、プロジェクト事業計画に関与する。特に印象に残る仕事は、土井ノ首、小ヶ倉地区の埋立て、松ヶ江埠頭計画、福田のサンセットマリーナ計画、針尾工業団地(現ハウステンボス)福田、神ノ島工業団地、松浦松島火力発電所、上五島洋上石油備蓄、矢上住宅団地計画など県庁生活37年間を過した。

昭和58年4月、長与町議会議員となり町政推進に努力する。特にシーボルト大学の誘致、高等技術専門校の存続、女神大橋の着工推進に尽力した。環境問題については特別に関与してはおりませんが、今日の自動車社会において週1回でも、ノーマイカーデーを実現してもらいたい。又大村湾の水質保全のため、長崎市西海町から新長崎漁港へ水路を創ることが必要と思う。

西日本菱重興産株式会社(総務部専門部長 山田憲一郎)



「我が社の環境活動紹介」

04

我が社の環境改善に関する活動は、先行するISO9001(品質)の認証に引き続きISO14001(環境)の認証を2002年7月に取得し、本格的にスタートしました。

当社では、半年一回に実施している内部監査に力点を置き、監査リーダーに社長から認定書を発行し自覚を持たせます。更に各監査に社長、常務も分担して参加して充実した監査を実施しています。

また、社長方針に基づき、現場や各部毎に具体的目標を掲げて、こまめな消灯やパソコンダウン等を実施した活動の結果をグラフ化して「見える化」を図ると共に、各部において緊急事態(漏油や火災等)の対応策を決めて毎年実地訓練を実施しています。又、現場からの産業廃棄物等は、1年に1回程度、最終処分地等の管理状況を確認したりしています。

さらに、当社の親会社の三菱重工業㈱と連携してCSR行動指針「地球との絆」に則り、環境省が提唱する「1人1日1kg CO2削減、私のチャレンジ宣言」でCO2削減の活動にも取り組んでおります。

NEW**05**

蒲原 新一 会員

「地域とつながる環境活動」

ECAN会員のみなさま初めまして。平成20年の8月より会員になりました長崎総合科学大学人間環境学部の蒲原と申します。

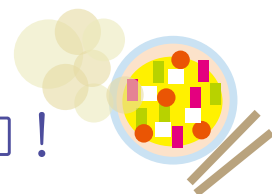
大学では、これまでコンピュータシステムやネットワークを取り扱ってきました。その中で、大学に隣接する自治会地域における住民の環境活動を、情報システムを使うことによってポイント化し、地域通貨に換えようという活動を学生たちと取り組み始めたことが自分自身にとっても環境活動の始まりとなりました。

最近では、自分たちが生活する地域の環境を良くしたいと考え、活動されているグループの方々とエコという意味の「環境」だけでなく、お互いのささえあい（福祉）、こどもたちへの環境教育や人のつながりといったことも含めた「環境」活動に学生たちと一緒に取り組んでいます。

先に述べた自分たちが生活する地域の環境を良くしたいとの考えは、持続可能な地域づくりへつながるものですが、考えは持っていてでもそれを実行するために助けを必要としているところが多いようです。これからも積極的な地域の方々に対して少しでも力になればと思っています。

すでに一部の会員の方とは面識もあり活動に取り組んでいますが、多くの会員の方々とイベント等でご一緒できることを楽しみにしています。どうぞよろしくお願い致します。

○ 第5回 ちゃんぽんミーティングに 我らECANの山田理事、新宮理事が参加！



長崎市長と、昼食などを食べながら長崎市とまちづくりについて一緒に語り合う「ちゃんぽんミーティング」。
昨年11月19日（水）に開催された第5回ミーティングにはECANの山田理事と新宮理事が参加し、テーマ「わたしたちのエコ活動」について、意見交換しました。



○ 住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金における 長崎県内の受付窓口団体にECANが決定！！



有限責任中間法人太陽光発電協会は、2009年1月7日に太陽光発電普及拡大センター（J-PEC）を開設し、経済産業省が定めた住宅用太陽光発電導入支援対策費補助金交付要綱に基づく補助事業者として、1月13日より平成20年度補助金の募集を開始しました。長崎県内の受付窓口団体にはECANが定められ、補助金の申請を受け付けるとともに、必要な情報提供を行います。補助金に関する詳しい情報はJ-PECのホームページ（<http://www.j-pec.or.jp>）をご覧ください。

記事募集！



次号のニューズレターにあなたの書いた記事を掲載しませんか？環境や温暖化問題に関する記事を募集します。

また、ニューズレターへのご意見やアイデアもお寄せください。

会員募集中！

環境についてともに考え活動しませんか？

環境カウンセリング協会長崎は、中立な立場から市民、事業者、学術機関及び行政のパートナーシップの形成を図り、それぞれの環境への取組みを支援することを目的に設立されました。

循環型社会を根付かせ、人と自然が共に生きる心豊かな長崎を創るために、企業、団体、学術機関、行政そして市民としてそれぞれの立場からのご支援とご協力をお願い致します。

○ 年会費

会員の種類	入会金	年会費
個人会員	1,000円	3,000円
学生会員	—	1,000円
企業会員	—	10,000円
団体会員	—	30,000円
賛助会員	—	1口(50,000円)以上

○ 現在の会員数(平成21年2月現在)

学生会員8名、個人会員66名、企業会員34社、団体会員5団体

○ 理事の構成

宮原和明(長崎総合科学大学教授)、時田雄次(学術博士)、菅 洋一(株エコシステム)、武政剛弘(長崎大学教授)、早瀬隆司(長崎大学教授)、安永憲一(長崎県中小企業団体中央会)、川口孝範(有T・N・C・エスコ)、石橋康弘(長崎総合科学大学教授)、吉田雅文(長崎市環境保全課)、山田知代(ぽってんキャンドルナイト実行委員会)、空閑次男(エコアクション21地域事務局ながさき)、新宮一広(株環境衛生科学研究所)、重橋裕明(長崎三共有機株)

○ お申し込み・問い合わせ先

環境カウンセリング協会長崎

TEL(095)818-3305/E-mail:info@npo-ecan.org

ホームページについて

当協会ではホームページを開設しています。団体の紹介、活動スケジュールや活動報告、その他環境紙芝居、キャンドルナイトなどの情報を掲載しています。是非ご覧ください。

(<http://www.npo-ecan.org/>)



編集後記

表紙で紹介した「させぼエコプラザ」の“かえっこバザール”、私も見学してきました。

いらなくなったおもちゃとおもちゃを交換するという一見単純に思える遊びの中に、こども達の価値観や積極性を育む仕掛けがたくさん用意されています。例えば、こども達の価値観で独自におもちゃの値段を決めてもらったり、交換するおもちゃを持っていないときは、バザールの手伝いをしておもちゃをもらったりすることができるのです。こども達もそこで活動しているスタッフさんモイキキと輝いていました。

2月に行われる一村一品大作戦全国大会ではこの取組みの魅力が十分に伝わればいいなと思っています。皆さん、応援してあげてください。そして、ぜひ「させぼエコプラザ」を見学しに行ってくださいね。

(ECAN事務局 シオガマ)



ECANニューズレター (第3号)

発行：NPO法人 環境カウンセリング協会長崎
Environmental Counseling Association of Nagasaki (ECAN)
〒850-0004 長崎市下西山町7-5
TEL (095) 818-3305 FAX (095) 826-3693
<http://www.npo-ecan.org/>

2009年2月1日発行